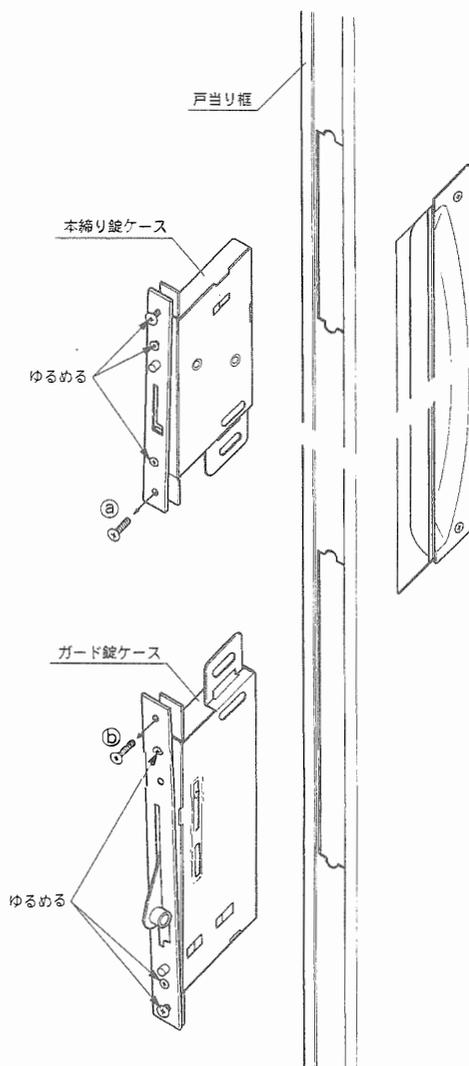


① 本締り錠ケース・ガード錠ケースを取付けます

- ①-1 本締り錠ケースの③のビスとガード錠ケースの⑤のビスを取りはずし、残りのビスは少しゆるめた状態にしてください。
- ①-2 本締り錠ケースを戸当り框に、上下方向に注意して取付けてください。〔取付手順については下記の取付詳細を参照してください。〕
- ①-3 本締り錠ケースと同じ要領で、ガード錠ケースも戸当り框に取付けてください。

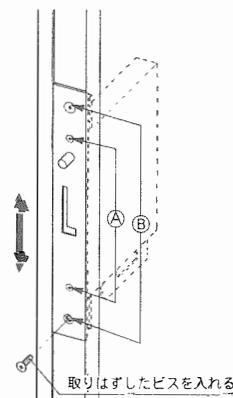
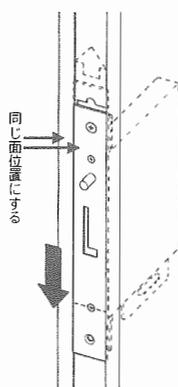
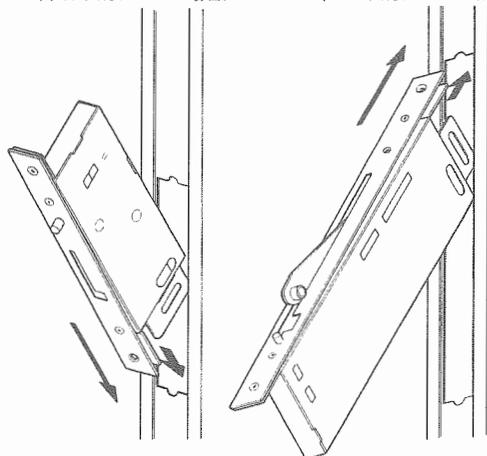


【本締り錠ケース・ガード錠ケースの取付詳細】

- ①ビスのついていない側から形材をはさむようにして、ケースを戸当り框の中に納めてください。
(本締り錠ケースの場合は下から、ガード錠ケースの場合は上から入れてください。)
- ②本締り錠ケースを下方向に目一杯下げ、本締り錠ケースと戸当り框の面が同一になるようにしてください。(ガード錠ケースは上方向に上げ、同様に取付けてください。)
- ③錠ケースを上下に動かし、ほぼ中央と思われる位置でビスを仮止めしてください。(多少上下に動く程度)
※ビス止めは、A(2本)、B(2本)の順に行ってください。

〈本締り錠ケースの場合〉

〈ガード錠ケースの場合〉



② 外座と内座を取付けます

②-1 まず、カム錠・ガード錠を出した状態（施錠状態）にしてください。（トリガーを押しながら㉑部は引き出し、㉒部は押し下げれば、施錠状態になります。）

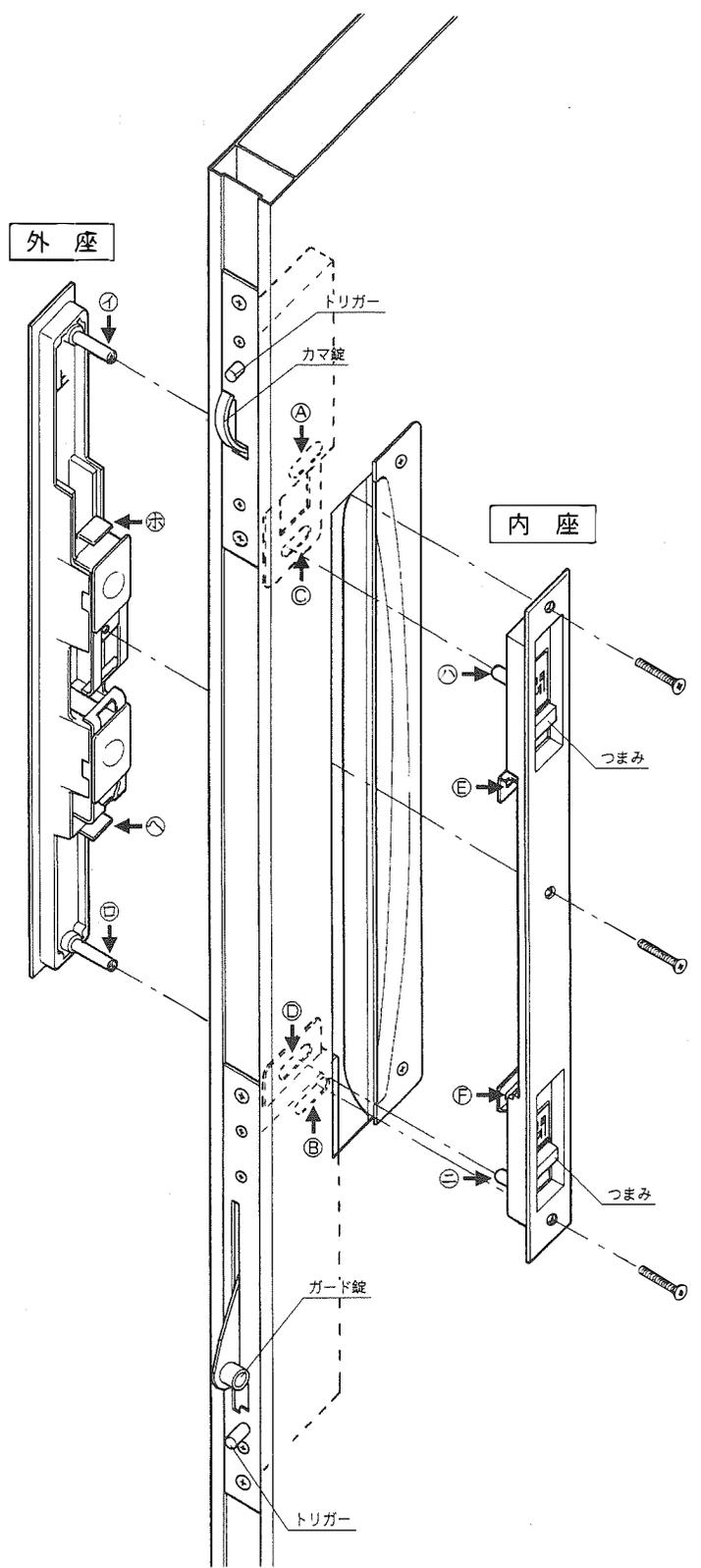
②-2 外座の①部をカム錠の長穴㉑に、㉒部をガード錠の長穴㉒に入れ、外座をはめ込んでください。（上下方向に注意してください。）

②-3 内座のつまみを下げた状態（閉の文字が見える状態）にしてください。

②-4 内座の③部をカム錠の長穴㉑に、角穴㉓に外座の④のヒレを、同じように㉔部をガード錠の長穴㉒に、角穴㉓に⑤のヒレを入れ、内座をはめ込んでください。

②-5 錠が作動するか確認してから、引手との間にすき間がないように内座を寄せ、ビス止めしてください。（錠の作動確認は、室内側のつまみを上げ下げして行ってください。）

②-6 仮止めになっている本締め錠ケースとガード錠ケースのビスを、しっかり締めてください。











工事期間中は
絶対に作業
キーで使用しな
いであらう。

D-2412